

## 別記第 2 号様式

## 随 意 契 約 結 果 一 覧

| 契約の名称                                   | 契約年月日                 | 契約の相手方                             | 契約金額       | 契約の相手方を選定した理由   | 摘 要 |
|---|-----------------------|------------------------------------|------------|---|-----|
| 令和 7 年度（2025年度）認知症サポート医等フォローアップ研修事業委託業務 | 令和 7 年（2025年）4 月 24 日 | 一般社団法人北海道医師会<br><br>札幌市中央区大通西 6 丁目 | 1,801,800円 | <p>&lt; 選考基準 &gt;</p> <p>(1) 医療の専門性及び認知症に関する知見を有し、医師に対する研修の実施主体として、必要な情報等を取得・発信することができる団体であること。</p> <p>(2) 講師の確保など、本研修等を適正かつ円滑に実施するためのノウハウ、実施体制を有していること。</p> <p>&lt; 選定理由 &gt;</p> <p>上記選考基準を満たすのは、全道の医師に働きかけることができ、医療の専門性及び認知症に関する理解と知見を有している「一般社団法人北海道医師会」のみである。</p> <p>&lt; 契約根拠 &gt;</p> <p>地方自治法施行令第167条の 2 第 1 項第 2 号<br/>北海道財務規則運用方針第 3 節関係 1 の(2)</p> |     |

注 1 この様式は、年度ごと、月ごと等、適宜区分して使用すること。

2 課等ごとに公表する場合は、「課等名」欄は適宜削除して使用すること。

3 「契約の相手方」欄は、契約の相手方の商号又は名称及び住所を記載すること。

4 公表の対象契約のうち、特定調達契約以外の契約で公表の必要性がある契約において、契約の相手方が個人（事業者である個人を除く。）の場合にあっては、契約担当者等は、北海道個人情報保護条例（平成 6 年条例第 2 号）等関係法令に従って取得した個人情報を適正に取り扱い、契約の相手方の個人名を公表しないときには、「契約の相手方」欄に「A」、「B」など個人が特定できないように記載すること。

5 「契約の相手方を選定した理由」欄には、決定書等に記載した理由及び契約方法の根拠を記載すること。

6 単価契約の場合は、「契約金額」欄に「月額〇〇円」等と記載し、「摘要」欄に「単価契約 総価額〇〇円」等と記載すること。